

球磨郡公立多良木病院企業団 広報誌

# 恒星

KOU SEI



2020年4月発行

地域と共に!

—TARAGI municipal hospital public relations—

## ワクチンの効用

顧問

師井 敏裕

- 福祉用具貸出のご案内
- 病院のお仕事
- 一生使えるからだづくり  
スキマ時間でセルフメンテ
- 病院からのお知らせ



# 球磨郡公立多良木病院企業団議員視察研修報告

## ～公立多良木病院企業団議員視察研修を終えて～

球磨郡公立多良木病院企業団 議会議長 味岡 恭

球磨郡公立多良木病院企業団議会は、令和2年2月7日～8日に公益財団法人全国自治体病院協議会の主催にて行われた講演に、議員と職員2名にて視察研修に行っていました。

研修は、東京都の全国町村会館2階ホールで開催され、はじめに、全国自治体病院協議会の小熊豊会長より、「人口減少や医師不足による自治体病院の経営改革や公的病院の再編・統合の衝撃など自治体病院の経営が厳しい。」と挨拶されました。

講演は、井関友伸教授（城西大学経営学部総合学科教授）で、県職員を経て総務省・内閣府などで公立病院改革の推進に関する調査研究会委員に携われて、日本福祉大学から博士号を授与され、現在は、教授・講師として活躍をされています。

講演内容は、「地域医療を守るために」～地方議会議員への期待のテーマのもと、

①自治体病院の存在意義はどこにあるのか、について。

本格的な少子高齢化の到来・地方の自治体の消滅をどう防ぐか・地方議会の方が時代の変化に対応できる可能性がある。

②地域医療構想再検証要請424病院について考える、について。

地域住民は不安・なぜこのようなことが起きたのか・自治体病院の再編・統合は地方自治の問題。

③どのようにして自治体病院の経営をよくするか、について。

常識を疑え・いかに人材を育てるか・医師、看護師不足・自治体病院の役割・事務職の重要性、について。

他にも詳細に講話をされました。

研修を終えて、少子高齢化、地域内の人口が大幅に減少していくと見込まれる時、地域になくてはならない公立病院で、入院施設を持つ救急告示病院でもあり、医師・看護師不足、又、医療機能を向上させて収益を増加するなど、病院の経営の難しさも痛感した、大変有意義な講演でした。



## 令和2年度 住民健診のご案内

令和2年度の住民健診の日程が決まりました。  
お申し込みをされた方は、各市町村の日程を  
ご覧になり、もれなく受診くださいますようよろ  
しくをお願いします。



※各地区により日時・会場が異なります。  
確認してお出かけください。

※ご不明な点は、各市町村役場へお問い合わせください。

### 【市町村別日程】

水上村	4月 8日(水)～ 4月10日(金)
多良木町	4月20日(月)～ 4月24日(金)
	4月26日(日)～ 4月28日(火)
湯前町	5月 8日(火)
	5月11日(月)～ 5月12日(火)
相良村	5月15日(金)
あさぎり町	5月21日(木)～ 5月23日(土)
	5月26日(火)～ 5月29日(金)
	6月 1日(月)～ 6月 2日(火)
錦町	7月15日(水)～ 7月18日(土)
	7月20日(月)～ 7月22日(水)
	7月26日(日)～ 7月29日(水)
五木村	8月26日(水)～ 8月27日(木)
山江村	10月23日(金)～10月26日(月)
人吉市	10月18日(日)～10月21日(水)
	11月 6日(金)～11月 8日(日)



## 祝百歳！

たしました。）

（こちらのお祝いのポスターは利用者様と一緒に作成い

かな時間を過ごすことができました。

記念すべき百歳のお祝いにご家族もご出席され、和や

しゃっていました。

こと、そして皆と一緒に楽しく話をする事。」とおつ

中村様に長寿の秘訣をお聞きすると「歩いて運動する

顔にしてくださいませ。

が流れ出すと立ち上がり踊り始められ、周りの皆様を笑

中村様は日頃より踊りが大好きな方で炭坑節などの曲

ざり町からも訪問いただき、ご長寿をお祝いしました。

このたび百歳の誕生日を迎えられ、3月16日にあさ

月15日生まれ）

シルバーエイトに入所中の中村ナラエ様（大正9年3

介護老人保健施設  
シルバーエイト

# ワクチンの効用

顧問

師井 敏裕 Moroi Toshihiro



## Profile

### 【所属学会】

日本小児科学会  
日本小児アレルギー学会  
日本小児感染症学会

### 【認定医・専門医・資格】

小児科専門医  
ICD(インфекションコントロール・ドクター)  
日本医師会認定産業医・エピペン処方資格・  
舌下免疫療法資格・コンサータ処方資格

伝染病での隔離期間は、インフルエンザでは最短5日で、解熱後48時間、保育園児のみ解熱後72時間。風疹では発疹の消失まで約5日。水痘では全て痂皮化するまで約7日。はしか(麻疹)では解熱後3日で約10日かかります。

隔離期間だけでも大変ですが、合併症を心配しながら過ごさなければなりません。インフルエンザや麻疹では脳症が割と多く、風疹では妊娠初期に罹ると児に先天異常が出やすく、水痘では免疫がない母親より出生した場合に重症化して死亡する危険性があります。

おたふく風邪では、隔離期間は腫脹の消失まで約5日ですが、難聴や髄膜炎になってしまいう危険性があります。町への提言が実り、昨年4月から多良木町で、おたふく風邪ワクチンに対する助成が始まりました。今年から湯前町と水上村でも助成が始まりました。

肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンは平成23年から全国的に公費助成が始まり、患者数は著しく減少しています。

肺炎球菌感染症では、平成29年の5歳未満の髄膜炎は、ワクチン普及前と比較して68%も減少して

います。

ヒブ感染症では、平成26年以降は5歳未満の髄膜炎や重症疾患はほぼゼロにまで減少しました。

ロタウイルスでは、胃腸炎全体に対して75%の有効性を示し、重度の胃腸炎に対しては有効性100%と報告されています。

B型肝炎は、将来的に肝癌を発症する危険性が高く、ワクチン接種でB型肝炎を予防し、癌になる可能性を抑える効果があります。

最後に子宮頸癌ワクチンですが、のべ388万人が接種され、副作用は176件報告され、心因性を除くと実際は90件程度でした。しかし、平成25年に損害賠償責任の問題で、国は接種勧奨を中止してしまいました。一方、死亡された方々の中で、ワクチンを受けていたら助かった方が毎年4000人前後と推計されています。亡くなられた方のことを思うと、非常に残念でなりません。

副作用を心配されるのは当然のことですが、将来的に癌になる可能性の方が圧倒的に高いことを認識されて、ワクチン接種を受けられることを強くお勧めします。

# 病院のお仕事

人工透析室  
看護師



血液透析とは、血液を血液ポンプで体外に引き出し、透析装置を通して血液中の老廃物や余分な水分を取り除き、体に戻す療法です。

患者様は、基本週3回、1日4時間の血液透析を行なう必要があります。

## 一日の流れ(日勤)

7:45

業務開始

今日の透析の準備を始めます。

8:15

ミーティング

今日の予定や前回の透析時の患者様の状態を申し送り、スタッフ全員で情報を共有します。

8:40

体重測定・検温

患者様に入室していただき、体重測定を行ないます。  
患者様にいつもと変わった様子や具合が悪い様子などがないか観察します。

9:00

穿刺・透析開始

スタッフ二人組みで針をさし、機械につないでいきます。

10:00

穿刺部確認、状態観察

血圧低下などさまざまな症状が生じるため、変化を早急に察知して対応します。

コンソール（透析機械）の設定確認  
体重増加率計算  
生活指導

10:40

スタッフ休憩 ①10:40～ ②11:45～

透析終了前に休憩を取るため、他部署より早い時間からの休憩になります。

13:00

透析終了

薬剤投与・返血・抜針・止血・血圧測定・体重測定  
終了時にも必ず体重測定を行い、予定通り除水が出来たかを確認します。

14:00

片付け・環境整備・掃除・翌日の透析準備

16:30

業務終了

月・水・金は午後にも透析を行ないます。



### その他

火・木曜日 午後：シーツ交換  
第2月・火曜日：定期採血日  
第3火・水曜日：定期処方日  
第4月・火曜日：胸部レントゲン撮影

毎月第2・4の金・土曜日に熊本大学病院の腎臓内科の医師の回診があります。

# 要介護と健康の分かれ道 「フレイル」を予防しよう！



## フレイル

フレイルとは、介護が必要な状態と、健康な状態のちょうど中間の状態です。

ここで大切なことは、フレイルであることに早く気づき、対応すれば、健康な状態に戻ることができるということです。

これらに一つでも  
当てはまればフレイル  
予防に取り組んで  
いきましょう。



### フレイルチェック☑

- 6か月で体重が2～3キロ減った
- 以前より疲れやすくなった
- 外出や人と話すことが減った
- ペットボトルのフタが空けにくくなった
- 横断歩道を青信号の間に渡りきることが難しくなった

## フレイル予防におすすめの運動 「ギリギリスクワット」

お尻がつかない  
ギリギリまで  
しゃがみこむ

立ち上がる



フレイルは運動だけでなく、バランスのとれた食事と心の健康も必要です。一生使えるカラダづくりのために、ぜひお試しください。

10回 × 3セット

### 佐藤亜紀子 (理学療法士)

公立多良木病院リハビリテーション部。4人の子どもの母親でもあり、自身の妊娠出産の経験から、産前産後リハビリを勉強。公立多良木病院出前講座にて、産前産後ケアの講座依頼も承っております。また、ピラティスインストラクターでもあり、月に1回、職員、地域住民の皆様向けに無料のピラティス教室も開催中です。講座の依頼や、ピラティス教室のお問い合わせは公立多良木病院までお気軽にお電話ください。



恒星リレーエッセイ

こんにちは。外来看護師の早田春美です。



看護部 外来主任  
早田 春美

処置室5番で「お名前・生年月日を教えてください。」と確認しながら、採血や点滴などを行なっています。時々内視鏡室・救急外来などの業務にも携わっています。

昼からは、心臓リハビリをリハスタッフと共にしています。心リハ指導士の試験を受けたのは15年前で、その頃は、バトンを渡してくれた検査部の徳永さんや訪問診療の香口先生達と共に心臓の検査や治療に携わり、呼び出しがあると私の心臓がドキドキしていたものです。

時代は移り変わり当院で心臓カテテル検査・治療は出来ませんが、心臓リハビリは行うことが出来ます。外来で心臓リハビリを行った患者さんをお見かけすると、思わず声をかけ元気をもらっています。

次回は、若手(?)のポープ3階病棟の西奈々さんをお願いします。

# 球磨郡公立多良木病院企業団「球磨地域在宅医療サポートセンター」福祉用具の展示、試供品貸与実施について

球磨地域在宅医療サポートセンターでは、新たな取り組みとして「福祉用具の展示、試供品貸与」を実施いたします。在宅療養を行う上で、生活環境を整備することは重要であり、環境次第ではADLが自立できたり、逆に介護量が増えるなど、在宅療養の可否の大きな要因の1つになっています。そこで福祉用具を実際に手にとって見ることができ（展示）、試しに使ってみる（貸与）ことで、生活環境を意識し、より安全で自立した生活を送っていたのではないかと考えました。



また、介護保険制度、障害者の日常生活給付による購入前に、適切な福祉用具の選定ができることで、公的費用の適正化の一助になると考えます。さらに病院、施設等から試験外泊などを行う際、福祉用具を活用することで、自信につながり、在宅復帰への意欲が向上すると考えています。

以上のような趣旨をご理解いただき、ご利用いただきますようご案内申し上げます。

なお、この事業は熊本県の補助事業であり、人吉球磨在宅医療介護連携推進事業並びに、球磨圏域在宅医療連携体制検討地域会議において承認をいただいております。福祉用具事業所の皆様にもご活用いただければ幸いです。

## 球磨地域在宅医療サポートセンター(球磨郡公立多良木病院) 福祉用具展示、貸与品一覧

1. たちあっぷ CKA-12	2. たちあっぷ CKA-13	3. ベスポジe基本セット BPE-100-11
4. シャワーベンチ FS536-050	5. シャワーベンチ FU536-054	6. 浴槽台 PN-L11726D
7. 安寿ポータブルトイレ FX-CP	8. 座楽ラフィーネポータブルトイレ PN-30201V	9. 可搬式スロープ CS-100
10. BAL-1多機能型車椅子	11. アルミ歩行者 HKM-100	12. ミニ平行棒 TY-500
13. センサーマット HKSM-3A	※実際の大きさは、カタログの品番でご確認下さい。	



10. BAL-1多機能型車椅子 12. ミニ平行棒 TY-500

申し込み（お問合せ先）  
在宅医療サポートセンター  
（医療社会事業課）  
TEL:0966-42-2665  
FAX:0966-42-2662

## ○職員就退職に関するお知らせ

よろしくお願ひします。

〈新人職員〉

令和2年4月1日付

医師…消化器科

小島 範大

医師…整形外科

北島 潤弥

医師…古屋敷診療所長兼

内科…総合診療科

堤 龍子

医師…槻木診療所長兼

内科…総合診療科

永田 洋介

医師…内科…総合診療科

平賀 円

医師…外科

秋山 貴彦

臨床検査技師

菅 明日音

唐鎌 桂

作業療法士

嘉月 性能

言語聴覚士

魚住 春奈

臨床工学技士

久保田 裕大

看護師

立村 文美子

信國 ルミ

榎山 千春

椎葉 千春

准看護師

漆下 豊

保健師

谷脇 知美

◆ 技士

西 寿紀（施設係）

溝口 淳一（運転手）

◆ 介護員

塩永 秀春

那須 瑛莉（4月6日付）

お世話になりました。

〈退職職員〉

令和2年3月31日付

医師…整形外科

藤田 貢司

医師…古屋敷診療所長兼

内科…総合診療科

前原 耕介

医師…槻木診療所長兼

内科…総合診療科

古川 歩生

医師…外科

森永 剛司

医療技術部長 臨床検査技師

春山 哲男

看護師

鶴田 広美

理学療法士

田中 真央

医事課医事係事務補助

林田 恵里佳

居宅介護支援事業所

堂本 幸恵

総務課運転手

高田 健一

老健「シルバーエイト」介護員

大石 美保

吉村 いつみ

村中 來

## 基本理念

地域中核病院として質の高い包括的医療を提供することにより、住民の皆様信頼される病院を目指します。

## 基本方針

- ・地域住民の健康増進
- ・患者中心の納得診療
- ・地域に開かれた病院
- ・へき地医療の充実
- ・24時間救急体制
- ・健全経営

## 患者さんの権利

- ・患者さんは皆平等に安全で最善の医療を受ける権利があります。
- ・患者さんは医療機関を自由に選べる権利があります。
- ・患者さんは受ける医療を自ら決定する権利があります。
- ・患者さんは自らに関する情報を知る権利があります。
- ・患者さんはプライバシーが守られ個人の尊厳が保たれる権利があります。

## 看護理念

私たちは看護師としての責任を自覚し、患者さん中心の看護を提供します。

1. 患者さんの安全・安楽に努め、優しさと思いやりのある看護を提供します。
2. 患者さんとご家族の権利を尊重した看護を提供します。
3. 看護の質の向上を目指し、自己研鑽に努めます。



## 球磨郡公立 多良木病院企業団

TEL0966-42-2560

■総合健診センター「コスモ」  
TEL0966-42-2410

■介護老人保健施設「シルバーエイト」  
TEL0966-42-5288

■上球磨地域包括支援センター  
TEL0966-42-6006

■居宅介護支援事業所  
TEL0966-42-2560(内線810)

■在宅医療センター  
訪問看護ステーション「たいよう」  
TEL0966-42-3301

■病児・病後児保育施設「ホッと館」  
TEL0966-42-2828

## 診療科受付時間 (2020年4月現在)

[午前 / 8:20~11:00]

診療科	医師	月	火	水	木	金	土
内科・総合診療科	常勤	○	○	○	○	○	—
漢方内科外来 ※完全予約制	常勤	○	○	○	○(午後)		—
循環器科	非常勤	○		○	○	○	—
呼吸器科	非常勤	○	○		○		—
消化器科	常勤	○	○	○	○	○	—
肝臓病外来	非常勤					第1	第3
外科	常勤	○	○	○	○	○	—
整形外科	常勤	○	○	○	○	○	—
脳神経外科	非常勤				○		—
産婦人科	常勤	○	○	○	○		—
小児科 0966-42-2596	常勤	○	○(非常勤)	○	○	○	—
泌尿器科	常勤	○	○(非常勤)	○	○	○	—
眼科	常勤	○	○	○	○	○	—
皮膚科	非常勤	○			○		—
歯科 0966-42-2323	常勤	○	○	○	○	○	—
腎臓内科 ※完全予約制	非常勤					第2・第4 (午後)	—
訪問診療	常勤	○	○	○	○	○	—

\*腎臓内科外来開始しました。受付時間は第2、第4金曜日の13:30~15:00です。(要予約)

\*総合診療科の午後(毎週火曜日)の受付時間は13:30~15:00です。

\*漢方内科外来・腎臓内科は完全予約制です。

予約については内科外来(内線108)13:30~17:00まで。

\*歯科・小児科は午後も受付けます。

\*急患は上記受付時間外でも受け付けております。

詳細は、来院前にお問い合わせ下さい。

## 交通アクセス

- 車：人吉インターより22km(約35分)  
人吉球磨スマートインターより17km(約26分)
- 列車：人吉駅よりくま川鉄道を利用(約35分)  
公立病院前駅下車(徒歩5分)
- バス：九州産交バスを利用(公立病院前下車)



## 編集後記

早いもので、今年も桜の色づく季節となり、卒業や入学、就職等で新生活を始められた方も多いのではないのでしょうか。昨年未からの新型コロナウイルスの影響で、イベント行事や外出の自粛を余儀なくされたこともあったことと思います。まだまだ、予断を許さない状況ではありますが、感染防止に努め、より早く終息に向かうよう気持ちを新たに職員一同努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

